
俺と恋人とAクラス

秘密の君

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺と恋人とAクラス

【Nコード】

N4691BA

【作者名】

秘密の君

【あらすじ】

明久が女で彼氏がいて、Aクラスだったらという想像で描きました。筆者にとって2作目ですがまだまだ新参者なのでアドバイスお願いします。

1作目も連載中なので、ぜひ読んでください。

第0問・俺たちの戦いはこれからだ！涼「早くも終わり!?!」(前書き)

【保健】

問 病気やケガについて、複数の専門家の意見を聞くことを何と言いますか？

幸崎の回答

セカンド・オピニオン

教師のコメント

正解です。これは、医学だけでなくいろんなことにも適用されます。

吉井の回答

セカンド・オピニオン

教師のコメント

正解です。吉井さんはよく頑張っていると思います。これからもがんばってください

須川の答え

たらいまわし

教師のコメント

医学界に一石を投じるつもりですか？

第0問・俺たちの戦いはこれからだ！涼「早くも終わり!？」

文月学園

そこは新設校にして、現在世間で最も話題を呼ぶ新技術“試験召喚システム”の試験採用校。

学力低下が嘆かれる昨今に新風を巻き起こし、進学校であると同時に最新技術の実験場としても知られるこの学園。それ故に、多くのスポンサーが付いており学費は極めて安い。

その目の前に二人の少年少女が立っていた。

???「緊張するよ・・・」

???「大丈夫だよ。きっと、Aクラスになってるって。だから落ち着け。な、明美^{あけみ}」

???「うん・・・ありがとう。涼君？」

涼「／／／」

その二人。吉井明美と幸崎涼が向かう先には筋肉隆々とした体格の良い教師。鉄人こと西村先生が立っていた。

涼「おはようございます！鉄じ・・・西村先生。」

明美「おはようございます！西村先生。」

西村「おはよう。ところで幸崎、今鉄人と言いかけなかったか？」

涼「そんなことないですよ、鉄人」

明美「言っちゃってるよ……」

涼「しまった！」

涼は頭を抱えた。鉄じ……西村先生は、その様子を見てため息をつきながら、

二つの封筒を二人に差し出した。

西村「受け取れ」

そう言われ、涼はすぐに受け取り、明美は少しためらった後受け取った。

涼はためらいもなく開き、中の紙を開くとそこには、

『Aクラス 次席』

西村「お前は次席だ。だからと言って努力を怠るなよ？」

涼「もちろんです」

明美「よかったね」

涼「応！」

明美ははまだ封筒を開けようとしなない。

涼「大丈夫だから。開けなつて。」

明美「う、うん・・・」

そして明美は封筒を開けた。

西村「吉井、今だから言うが、お前が一年の時、ひよっとしたら」「
イツは馬鹿なんじゃないか？

と、思っていたんだ」

明美「え？」

涼「鉄人まさか・・・」

涼は身を乗り出して西村先生を見る。

西村「だが俺は勘違いしていた・・・。お前は・・・」

そして明美は中の紙を恐る恐る開く。
そこに書かれていたのは、

『Aクラス』

西村「お前もAクラスだ。よく頑張ったな。胸を張ってAクラスの
教室に行つてこい！」

明美は嬉しさに涙ぐみながらも、

明美「はいっ！」

と元気よく返事した。

第0問・俺たちの戦いはこれからだ！涼「早くも終わり!?!」(後書き)

さて、はじめまして。お久しぶりです。いつもありがとうございます。

・・・一気に挨拶をしてみました。

かなりg d g d文になってしまうかも知れないのですが、
温かい目で見てください。

意見・感想よろしく願います。

プロフィール……ル……涼「アメト……クかよ……」(前書き)

今回はプロフィールのみ。

プロフィール……涼「アメト……クかよ！」

幸崎涼
さいしき りょう

性別 男

身長 169cm

体重 48kg

見た目 顔が女性に近く、Fクラス曰く『第二の秀吉』
髪が長く、腰辺りまであるのをポニーテールのように縛って止めている。

性格 大抵のときは優しい。しかし、吉井明美が傷つけられたりするとマジギレする。

マジギレ状態は、悪鬼羅刹でもかなわないという。
明美には弱く、叱られるとかなり落ち込む。
力は強いほう。

得意科目 世界史、日本史以外 点数は基本400点以上
苦手科目 世界史、日本史 点数100点以下

召喚獣 そのままの姿を小さくしたような感じ。
武器は背中に携えている太刀と腰にぶら下がっている二本の刀。

遠距離に対しては懐にしまっただザートイーグル2
丁で攻撃する。

1発につき、5点消費。

腕輪 『鬼神化』

点数を元の点数の半分消費して発動。

スピードがかなり上がり、操作性が観察処分者の明美に同等のレベルまで上がる。

その他 明美とは中学からの付き合い。最初は涼がひとめぼれして、

一緒にいることが多くなっていた。しかし、明美は友達としか判断しておらず、

一年間は友達として過ごしていた。

2年生の春に明美が近くの高校の不良にからまれているところを、

涼がバーサーカー状態で救い、そのことに明美が惚れ、

涼に告白。

涼は嬉し涙を流しながら承諾。そして高校2年まで付き合い合っている状態。

しかし、高校では付き合い合っていることを隠していた。

ほかに、色々と明美と何かをしてたらしいが、ここでは多くは語らない。

吉井明美よしあけみ

性別 女

身長 160cm

体重 47kg

見た目 顔は明久を女化して、工藤愛子の様な無邪気さを混ぜた

ような感じ。

体つきは、姉と同じEカップ、そしてウエストはちょうどいくらい。

髪は肩くらいまで。

性格 明久とそこまで変わらない。涼に関しては甘甘になる。

彼女持ちが見ても、胸やけしそうなくらい。

得意科目 世界史、日本史 400点前後

苦手科目 数学、化学 100点前後

それ以外は200点くらい

召喚獣 セーラー服を着ていて、背中に盾。両手には槍。腰に一本の木刀。

大抵の場合、木刀で攻撃する。

腕輪 『?????』

作中で明らかに。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4691ba/>

俺と恋人とAクラス

2012年1月14日00時55分発行